

No.71

津地区の景況調査

平成29年下期実績と平成30年上期見通し
(平成30年1月調査)

津商工会議所・中小企業相談所

も く じ

I	調査概要	1
II	調査結果	4
1	現状と今後の見通し	4
2	売上状況と来期の見通し	6
3	利益状況	8
4	販売条件と仕入条件	9
5	設備投資	1 1
6	資金繰りの動向	1 1
7	借入の動向	1 3
8	借入予定と借入希望先	1 3
9	経営上の問題点	1 5
	調査票	1 7

I 調査概要

- 1 調査目的 本調査は、津地区企業の景況を調査し、その動向を分析して地域事業所の経営に役立つ資料を提供することを目的とする。
- 2 調査対象 津商工会議所会員でFAX登録されている2,103企業を対象に実施。
- 3 調査方法 FAX送付によるアンケート方式
- 4 調査期間 平成30年1月4日～1月16日
- 5 調査対象期間 平成29年7～12月実績と平成30年1～6月見通し
- 6 回収集計数 回収集計数企業 322 (回収集計率 15.3%)
うち小規模企業 184
- 7 調査機関 津商工会議所・中小企業相談所

DI-Diffusion Index (ディフュージョン・インデックスの略)

本文のDIとは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているものでとくに言及のない限り、前期に比べて「増加」「好転」する企業の割合から「減少」「悪化」したとする企業の割合を差し引いた値である。

B.S.I値 (ビジネス・サーベイ・インデックス) の見方について

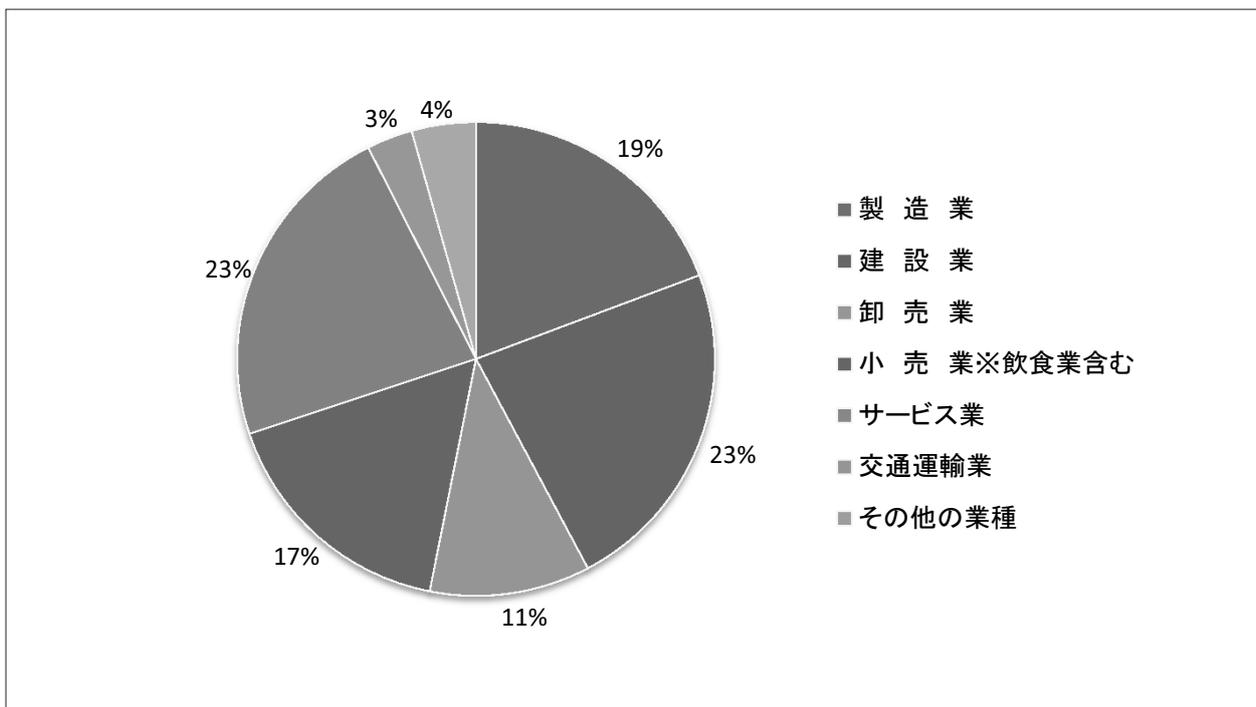
B.S.I.とは、景気動向を示す指標で、調査時点における企業家の経済行動（強気や弱気など）を知るものであり、景気動向を客観的に判断する資料として幅広く使用されているもので、とくに言及のない限り「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値を2で割った値である。

(注) 図表中の数値表示について

図表中の数値については小数点以下第2桁で四捨五入をしているため、合計が100.0にならない場合がある。

回答状況

業種別回答比率



業種別従業員規模

(単位：上段－企業数・下段－%)

	0～5人	6～20人	21～50人	51～100人	101人以上	無記入	計
全産業	129 40.1	93 28.9	51 15.8	20 6.2	29 9.0	0 0.0	322
製造業	12 19.4	19 30.6	11 17.7	7 11.3	13 21.0	0 0.0	62
建設業	31 41.9	27 36.5	12 16.2	1 1.4	3 4.1	0 0.0	74
卸売業	13 37.1	11 31.4	9 25.7	1 2.9	1 2.9	0 0.0	35
小売業 ※飲食業含む	34 63.0	7 13.0	4 7.4	4 7.4	5 9.3	0 0.0	54
サービス業	33 45.2	20 27.4	10 13.7	4 5.5	6 8.2	0 0.0	73
交通運輸業	1 10.0	3 30.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	10
その他の業種	5 35.7	6 42.9	0 0.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	14

全 産 業 D I

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
28年7月～12月 実績	▲ 20.3	▲ 19.2	▲ 20.3	▲ 15.1	▲ 16.6	▲ 8.9
29年1月～6月 実績	▲ 12.8	▲ 11.0	▲ 17.1	▲ 10.6	▲ 18.8	▲ 7.2
29年7月～12月 実績	6.8	6.4	▲ 2.1	▲ 4.7	▲ 15.0	▲ 3.4
30年1月～6月 見通し	▲ 11.1	▲ 9.3				▲ 9.9

産 業 別 D I (29年7月～12月期)

	業況判断	売 上	利益状況	販売条件	仕入条件	資金繰り
製 造 業	4.8	6.5	1.6	▲ 14.6	▲ 20.9	▲ 8.0
建 設 業	12.2	9.4	▲ 8.1	▲ 8.1	▲ 13.5	▲ 1.3
卸 売 業	17.2	22.8	17.1	8.6	0.0	2.9
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 1.8	1.8	▲ 7.4	▲ 5.5	▲ 26.0	▲ 9.2
サービス業	2.7	▲ 6.9	▲ 5.6	▲ 0.1	▲ 9.6	▲ 2.7

Ⅱ 調査結果

1 現状と今後の見通し（表－1、図－1・2参照）

※平成21年上期調査より対象企業を小規模企業からFAX登録されている全会員企業に拡大実施。

(1) 現状

全産業の今期業況判断DIは、6.8となり前期▲12.8と比べ、19.6ポイントと大きく改善となった。前回調査時で7.5ポイントの改善であり、今回調査では、さらに改善結果となった。また、小規模企業は3.2となっており、前期▲17.8と比べ21.0ポイントの改善となった。すべての業種、規模で改善となっており、建設業、卸売業、サービス業においてはプラスに転じた。

(2) 今後の見通し

全産業の見通し判断DIは▲11.1と、今期の現状実績値6.8より17.9ポイント悪化する見通しを示している。また、小規模企業においても▲13.6の見通しで、今期の現状実績値3.2より16.8ポイント悪化の見通しを示している。業種別でも全体、小規模企業共にすべての業種において悪化の見通しとなっている。

表－1 経営の現状と今後の見通し

	実 績			来期の見通し
	28年7月～12月	29年1月～6月	29年7月～12月	30年1月～6月
全 産 業	▲ 20.3	▲ 12.8	6.8	▲ 11.1
	▲ 18.3	▲ 17.8	3.2	▲ 13.6
製 造 業	▲ 11.0	▲ 9.8	4.8	▲ 4.9
	▲ 11.1	▲ 25.9	▲ 9.7	▲ 22.6
建 設 業	▲ 9.4	▲ 16.2	12.2	▲ 19.0
	▲ 17.0	▲ 17.8	8.6	▲ 17.3
卸 売 業	▲ 20.0	▲ 10.0	17.2	▲ 5.7
	0.0	▲25.0	15.4	▲ 30.8
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 34.3	▲ 19.2	▲ 1.8	▲ 11.1
	▲ 36.9	▲ 30.0	▲ 3.0	▲ 11.9
サービ業	▲28.0	▲ 15.8	2.7	▲ 16.4
	▲ 21.6	▲ 7.4	9.1	▲ 6.0

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

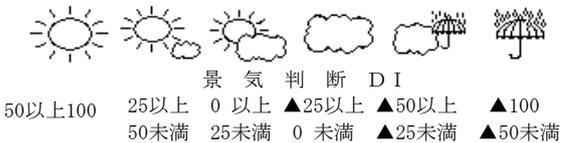
▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

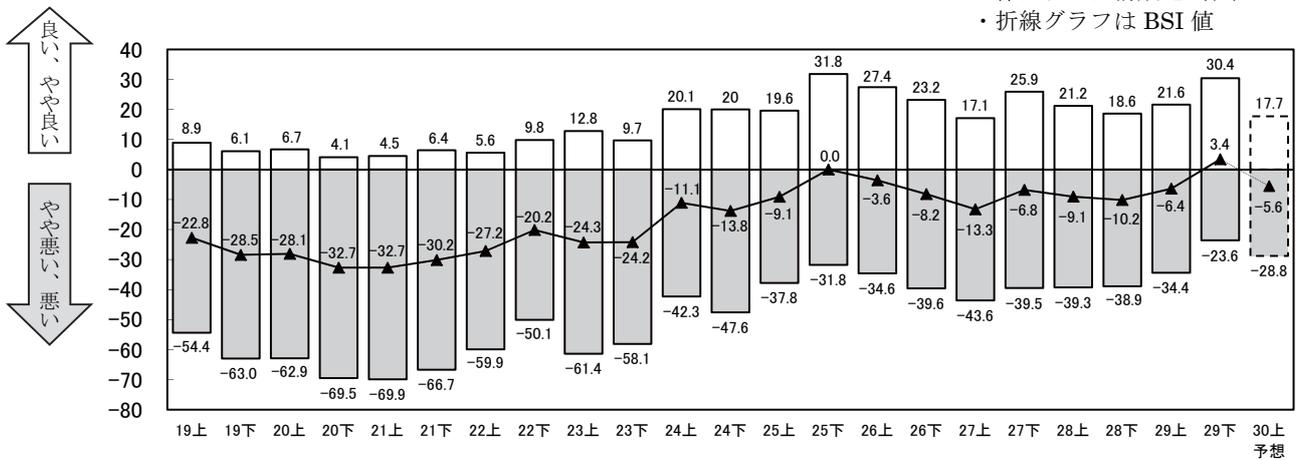
	実 績			来期の見通し
	28年7月～12月	29年1月～6月	29年7月～12月	30年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業 ※ 飲食業含む				
サ ー ビ ス 業				

DI = 好転（良い、やや良い）の割合 - 悪化（やや悪い、悪い）の割合 ▲はマイナス表示

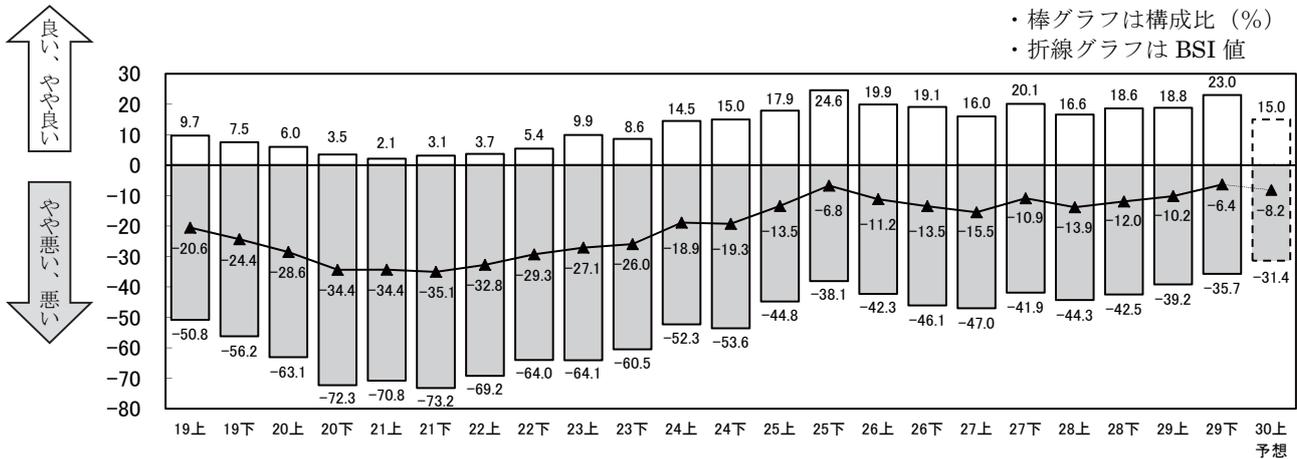
※表内の景気天気図は各期ごとのDI値により表示
快晴 晴 曇り時々晴 曇り 曇り時々雨 雨



図－1 津地区の経営の現状と見通し



図－2 三重県下の経営の現状と見通し



2 売上状況と来期の見通し（表－2参照）

（1）今期の動向

全産業の売上D Iは今期6.4、前期▲11.0と比べ17.4ポイントの改善となり、プラスに転じた。一方で小規模企業の全産業の売上D Iは今期▲6.5、前期▲20.2と比べ13.7ポイントの改善となった。業種別で見ても小規模の製造業、サービス業以外は改善となっている。

（2）今後の見通し

全産業の売上見通し判断D Iは▲9.3、今期の現状実績値6.4と比較し15.7ポイントの悪化の見通しとなっている。全体の業種別では、現状から一転して、すべての業種で悪化の見通しを示している。

表－2 最近の売上と今後の見通し

	実 績			今後の見通し
	28年7月～12月	29年1月～6月	29年7月～12月	30年1月～6月
全 産 業	▲ 19.2	▲ 11.0	6.4	▲ 9.3
	▲ 19.4	▲ 20.2	▲ 6.5	▲ 16.9
製 造 業	▲ 5.4	▲ 3.9	6.5	▲ 9.8
	▲ 14.8	▲ 18.5	▲ 29.1	▲ 32.3
建 設 業	▲ 15.7	▲ 23.6	9.4	▲ 23.0
	▲ 20.8	▲ 21.4	3.5	▲ 25.9
卸 売 業	▲ 11.5	0.0	22.8	2.9
	0.0	▲ 25.0	7.7	▲ 15.4
小 売 業	▲ 36.8	▲ 10.5	1.8	▲ 7.4
※飲食業含む	▲ 47.3	▲ 30.0	▲ 5.9	▲ 11.8
サービス業	▲ 30.8	▲ 11.1	▲ 6.9	▲ 8.2
	▲ 18.9	▲ 14.8	▲ 21.2	▲ 3.0

DI＝好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段D I値は小規模企業

	実 績			来期の見通し
	28年7月～12月	29年1月～6月	29年7月～12月	30年1月～6月
全 産 業				
製 造 業				
建 設 業				
卸 売 業				
小 売 業 ※ 飲食業含む				
サ ー ビ ス 業				

D I = 好転 (良い、やや良い) の割合 - 悪化 (やや悪い、悪い) の割合 ▲はマイナス表示

※表内の景気天気図は各期ごとのD I 値により表示
快晴 晴 くもり時々晴 くもり くもり時々雨 雨

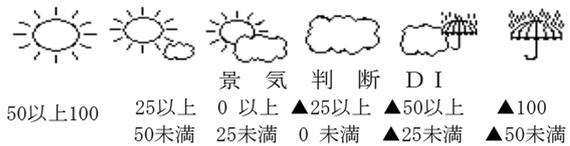


図-3 津地区の売上の現状と見通し

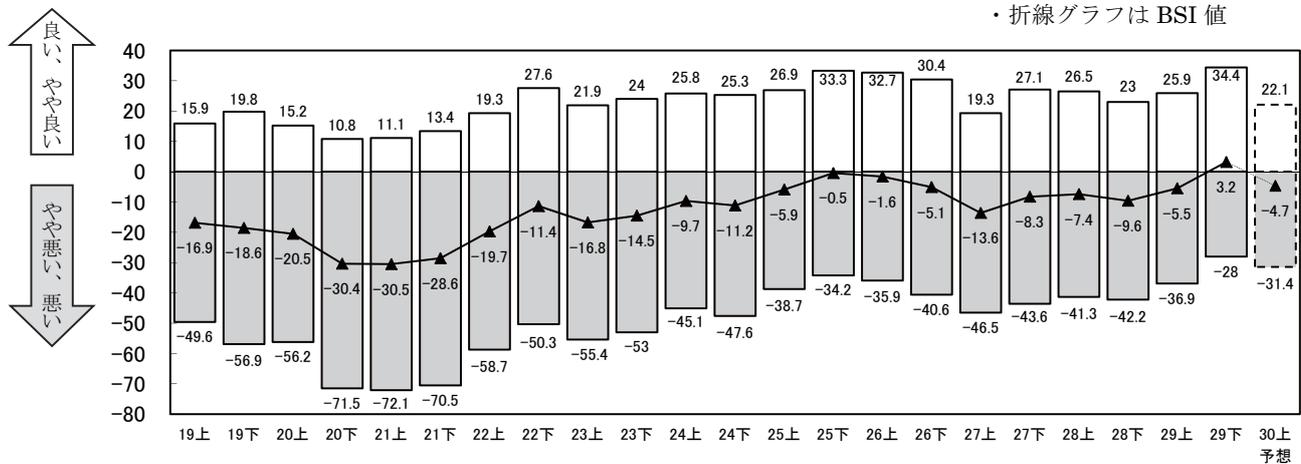
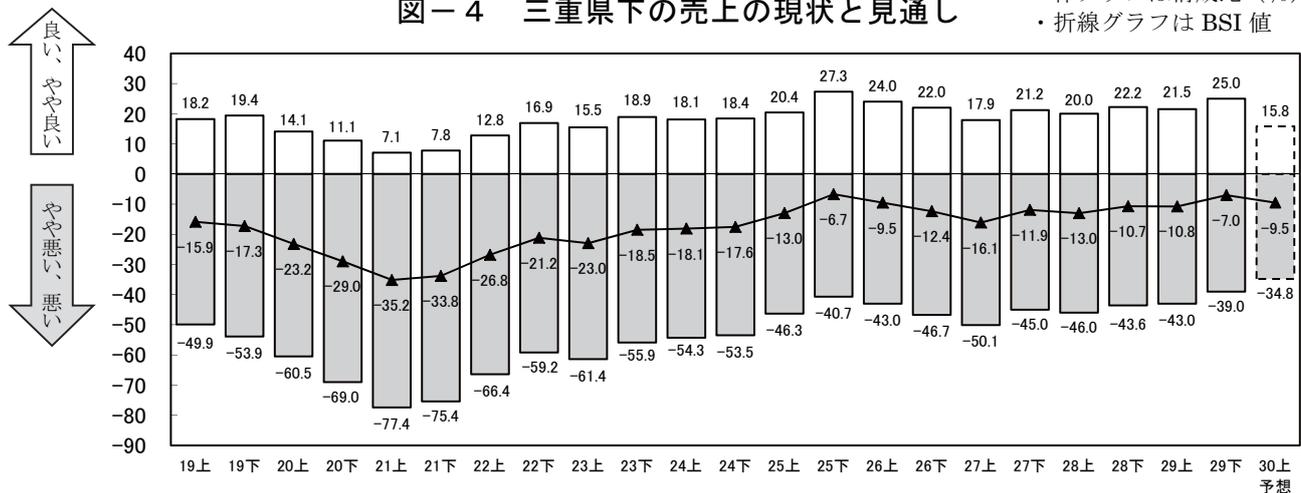


図-4 三重県下の売上の現状と見通し



3 利益状況（表－3、図－5参照）

全産業の利益判断DIは▲2.1と前期▲17.1に比べ15.0ポイント改善した。業種別で見ると小規模のサービス業以外で改善、卸売業ではプラスに転じる結果となった。

表－3 利益状況

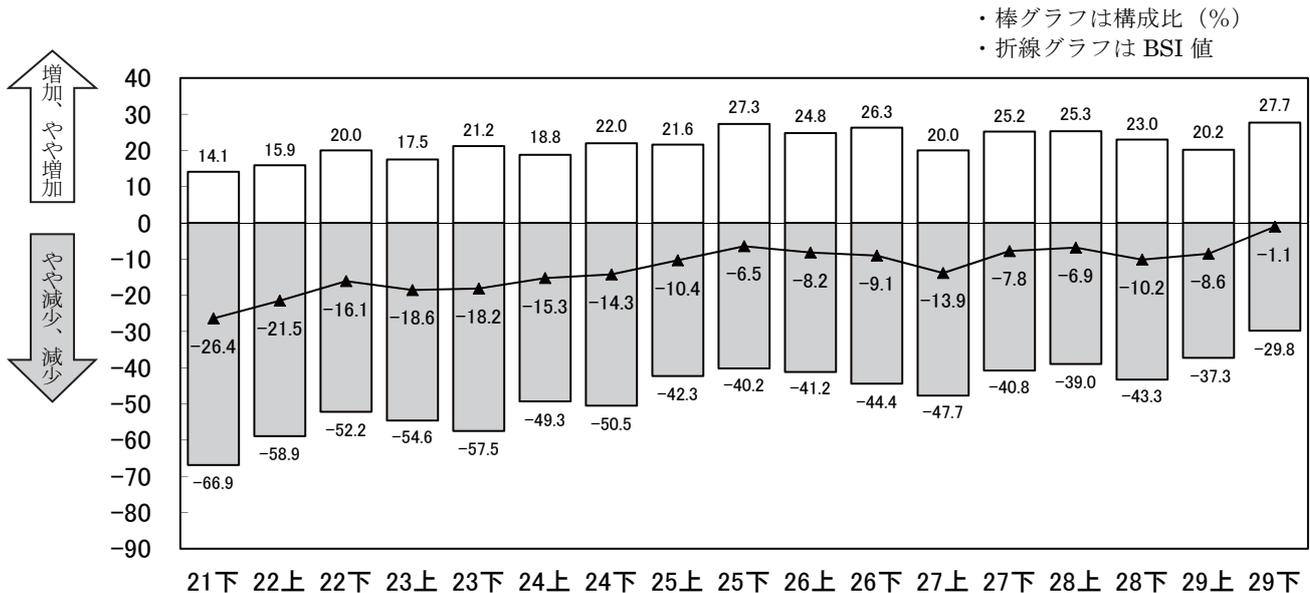
	実 績		
	28年7月～12月期	29年1月～6月期	29年7月～12月期
全 産 業	▲ 20.3	▲ 17.1	▲ 2.1
	▲ 22.4	▲ 27.6	▲ 14.2
製 造 業	▲ 16.4	▲ 13.7	1.6
	▲ 18.5	▲ 29.6	▲ 29.0
建 設 業	▲ 15.6	▲ 25.0	▲ 8.1
	▲ 24.5	▲ 30.4	▲ 17.2
卸 売 業	▲ 31.4	▲ 10.1	17.1
	▲ 10.0	▲ 25.0	7.7
小 売 業	▲ 26.3	▲ 27.6	▲ 7.4
※飲食業含む	▲ 26.3	▲ 50.1	▲ 11.8
サービス業	▲ 22.1	▲ 14.3	▲ 5.6
	▲ 18.9	▲ 7.4	▲ 9.1

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図－5 利益状況



4 販売条件と仕入条件

(1) 販売条件（表－4、図－6参照）

全産業の販売条件判断DIは▲4.7と前期▲10.6に比べ、5.9ポイント改善となった。全体の業種別で見ると建設業、卸売業、小売業、サービス業で改善、特に卸売業ではプラスに転じる結果となった。

表－4 販売条件

	実 績		
	28年7月～12月期	29年1月～6月期	29年7月～12月期
全 産 業	▲ 15.1 ▲ 18.2	▲ 10.6 ▲ 11.6	▲ 4.7 ▲ 8.6
製 造 業	▲ 9.1 ▲ 14.8	▲ 13.7 ▲ 22.2	▲ 14.6 ▲ 19.4
建 設 業	▲ 14.1 ▲ 18.9	▲ 8.8 ▲ 9.0	▲ 8.1 ▲ 13.8
卸 売 業	▲ 5.7 0.0	▲ 3.3 8.4	8.6 15.4
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 21.0 ▲ 21.0	▲ 19.1 ▲ 26.7	▲ 5.5 ▲ 3.0
サービス業	▲ 22.0 ▲ 24.3	▲ 14.4 ▲ 7.4	▲ 0.1 ▲ 3.0

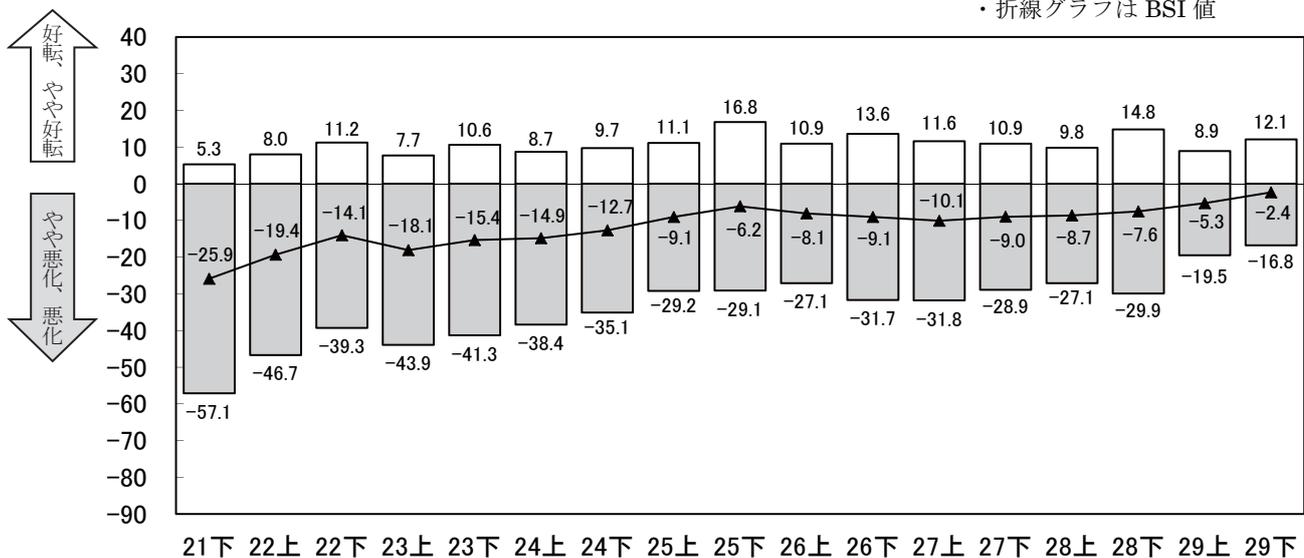
DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段()内DI値は小規模企業

図－6 販売条件

・棒グラフは構成比（%）
・折線グラフはBSI値



(2) 仕入条件 (表-5、図-7 参照)

全産業の仕入条件判断DIは▲15.0と前期▲18.8に比べ、3.8ポイントの改善となった。全体の業種別で見ると建設業、卸売業、サービス業で改善、製造業、小売業で悪化の結果となった。

表-5 仕入条件

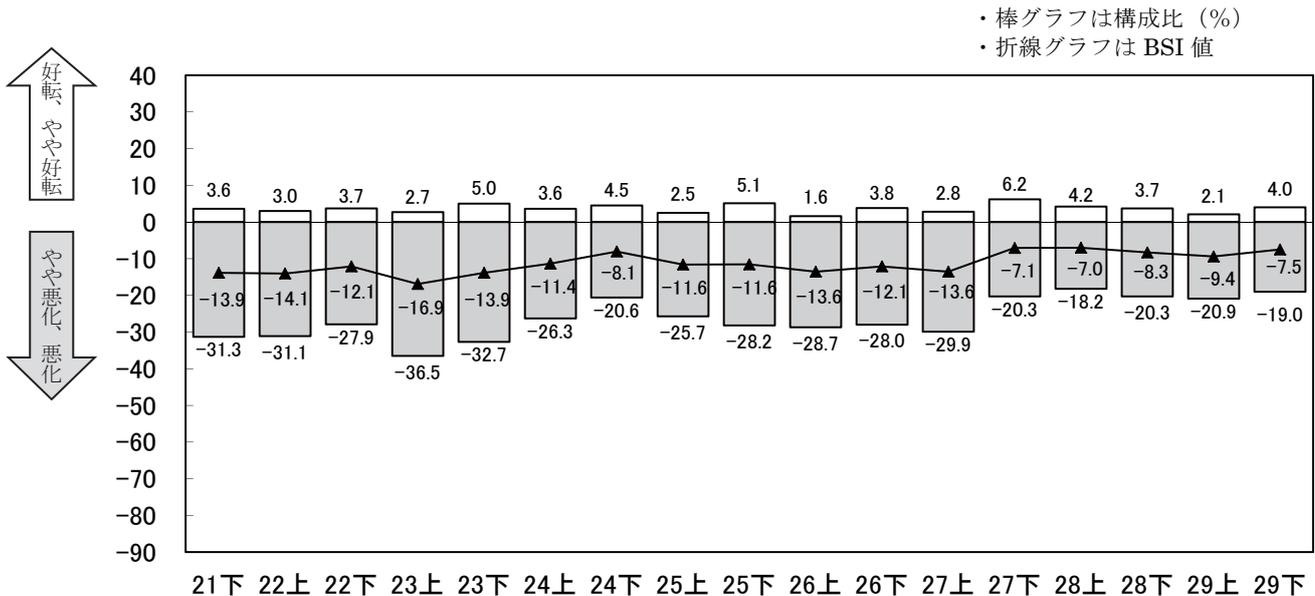
	実 績		
	28年7月～12月期	29年1月～6月期	29年7月～12月期
全 産 業	▲ 16.6	▲ 18.8	▲ 15.0
	▲ 18.2	▲ 22.1	▲ 17.9
製 造 業	▲ 18.1	▲ 19.5	▲ 20.9
	▲ 18.5	▲ 29.6	▲ 29.1
建 設 業	▲ 26.6	▲ 20.6	▲ 13.5
	▲ 30.2	▲ 23.1	▲ 17.3
卸 売 業	▲ 2.8	▲ 13.3	0.0
	0.0	▲ 8.3	7.7
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 18.4	▲ 23.4	▲ 26.0
	▲ 10.5	▲ 26.7	▲ 29.4
サービ業	▲ 20.6	▲ 19.0	▲ 9.6
	▲ 18.9	▲ 22.2	▲ 6.1

DI=好転 (高い) の割合-悪化 (低下) の割合

▲はマイナス表示

※下段DI値は小規模企業

図-7 仕入条件



5 設備投資（表－6 参照）

（1）今期の動向

今期設備投資を実施した企業は、322 企業中 102 企業 31.7%と前期 27.0%と比べ、4.7 ポイント増加の結果となった。全体の業種別では製造業、建設業、小売業において割合が増加している。小規模企業においては製造業、小売業、サービス業の割合が増加している。

（2）来期の計画

全産業中、来期設備投資を予定している企業は322企業中96企業29.8%と今期実績値31.7%に比べ若干減少の見通しとなっている。全体の業種別にみると製造業、卸売業で増加の見通しとなっている。

表－6 設備投資実施企業割合

（単位：％）

	実 績			来期計画
	28年7月～12月期	29年1月～6月期	29年7月～12月期	30年1月～6月期
全 産 業	27.1	27.0	31.7	29.8
	15.8	16.0	20.7	19.0
製 造 業	41.8	41.2	51.6	53.2
	22.2	18.5	29.0	32.3
建 設 業	20.3	20.6	21.6	18.9
	13.2	16.1	13.8	13.8
卸 売 業	14.3	26.7	22.9	28.6
	10.0	8.3	7.7	7.7
小 売 業	31.6	21.3	29.6	22.2
※飲食業含む	10.5	13.3	23.5	11.8
サービス業	17.6	30.2	28.8	24.7
	8.1	25.9	27.3	24.2

※下段の値は小規模企業

6 資金繰りの動向（表－7、図－8 参照）

（1）今期の動向

全産業の今期の資金繰り判断D Iは▲3.4と前期▲7.2に比べ3.8ポイントの改善となった。全体の業種別では製造業、建設業、卸売業、小売業で改善、サービス業で悪化の結果となった。

（2）来期の見通し

全産業の来期資金繰り判断D Iは▲9.9と今期実績値▲3.4に比べ、6.5ポイント悪化の見通しとなっている。全体の業種別では小売業を除くすべての業種で悪化の見通しとなっている。

表-7 資金繰り

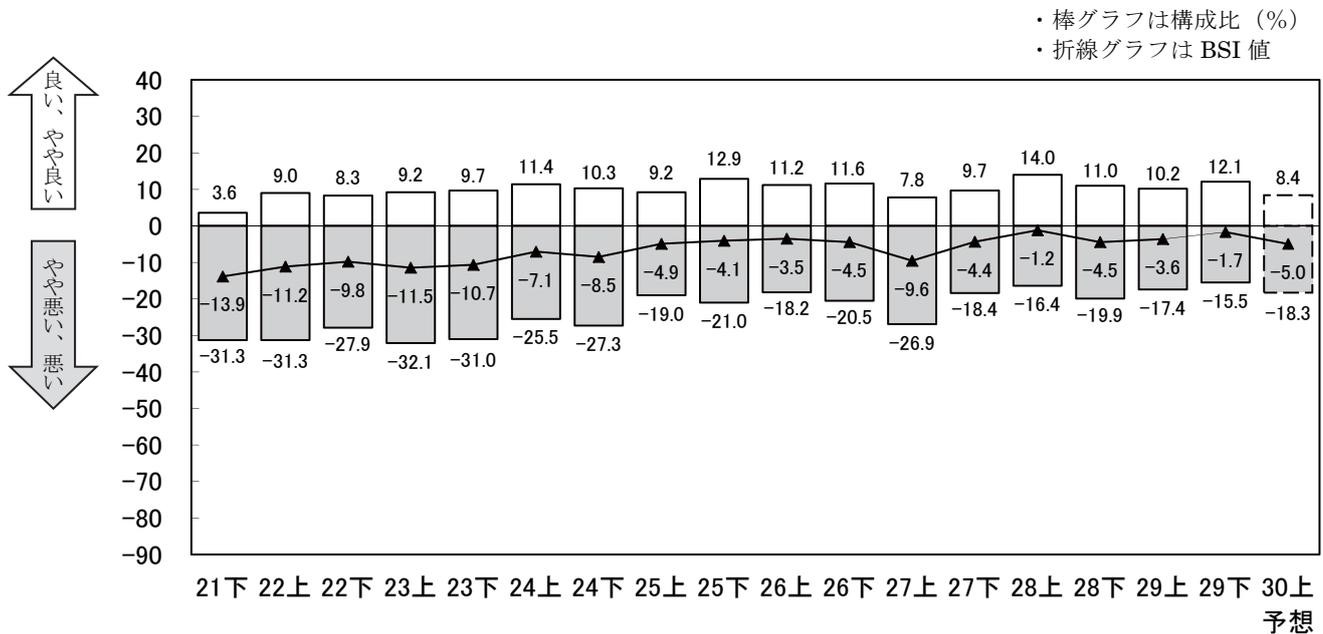
	実 績			来期見通し
	28年7月～12月期	29年1月～6月期	29年7月～12月期	30年1月～6月期
全 産 業	▲ 8.9	▲ 7.2	▲ 3.4	▲ 9.9
	▲ 11.5	▲ 7.9	▲ 3.2	▲ 10.4
製 造 業	▲ 12.8	▲ 13.7	▲ 8.0	▲ 9.6
	▲ 18.5	▲ 11.1	▲ 13.0	▲ 16.2
建 設 業	1.6	▲ 8.7	▲ 1.3	▲ 5.4
	▲ 1.9	▲ 10.8	▲ 5.2	▲ 10.4
卸 売 業	2.9	▲ 3.4	2.9	▲ 2.9
	▲ 20.0	▲ 8.4	7.7	▲ 7.7
小 売 業 ※飲食業含む	▲ 10.5	▲ 12.7	▲ 9.2	▲ 9.2
	▲ 15.7	▲ 20.0	▲ 5.9	▲ 5.9
サービス業	▲ 10.3	0.0	▲ 2.7	▲ 19.2
	▲ 8.1	7.4	9.0	▲ 9.1

DI=好転（高い）の割合-悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段D I 値は小規模企業

図-8 資金繰りの現状と見通し



7 借入の動向（表－8参照）

全産業の借入難易度判断DIは16.0と前期14.0に比べ2.0ポイントの改善となった。小規模企業でも10.8と前期2.9より7.9ポイント改善となった。全体の業種別では、製造業、建設業、卸売業で改善、小売業、サービス業では悪化となった。

表－8 借入の難易度

	実 績		
	28年7月～12月期	29年1月～6月期	29年7月～12月期
全 産 業	17.4	14.0	16.0
	7.3	2.9	10.8
製 造 業	16.0	26.1	31.4
	15.4	9.1	26.3
建 設 業	14.7	5.0	10.5
	7.7	▲3.2	5.1
卸 売 業	42.9	11.7	13.7
	100.0	▲25.0	0.0
小 売 業	26.3	22.2	21.5
※飲食業含む	▲16.6	12.5	0.0
サービ業	7.4	7.4	2.7
	8.3	8.4	15.4

DI=好転（高い）の割合－悪化（低下）の割合

▲はマイナス表示

※下段の値は小規模企業

8 借入予定と借入希望先（図－9参照）

全産業中、来期に借入を予定している企業は322企業中74企業で全体の23.0%（前期23.8%）と若干の減少となっている。

借入希望先では、全産業の民間金融機関希望は77.0%（前期74.6%）と増加している。公的金融機関でも20.3%、（前期17.9%）と増加している。

借入資金使途では運転資金54.1%（前期65.7%）、設備資金43.2%（前期32.8%）となっている。

図-9-① 借入予定

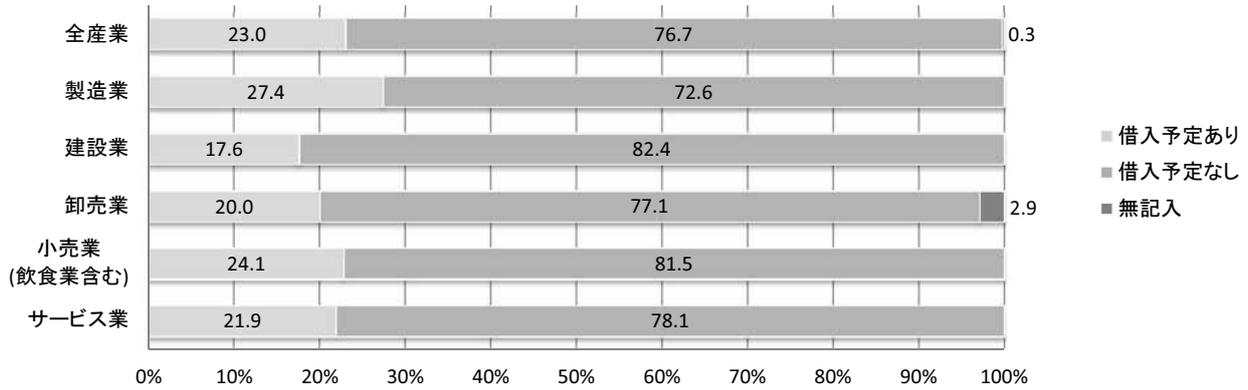


図-9-② 借入希望先

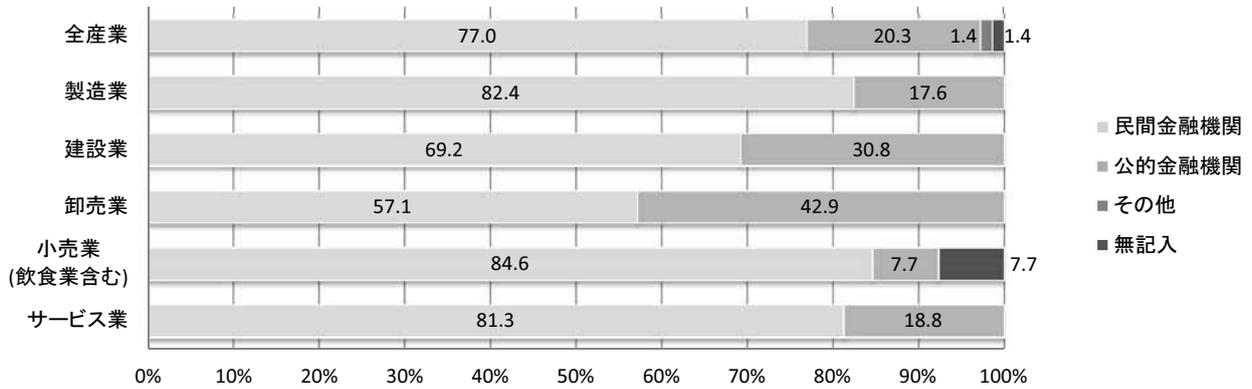
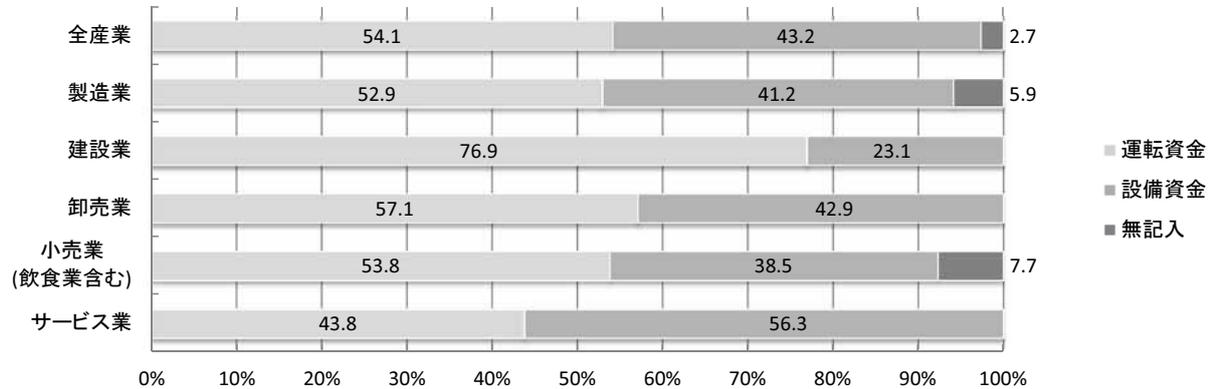


図-9-③ 借入資金の使途予定

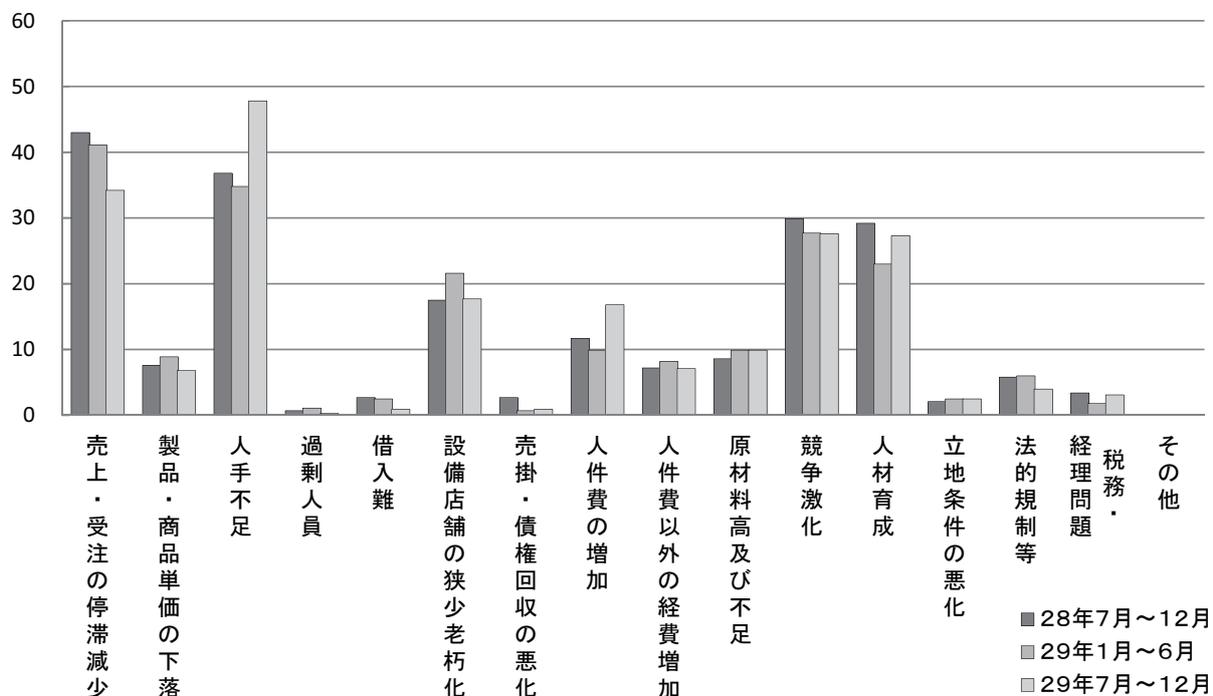


9 経営上の問題点（3項目まで選択）（図-10、表-9参照）

全産業の経営上の問題点は、1位が「人手不足」、2位が「売上・受注の停滞・減少」、3位が「競争激化」となり、これまで28期の間1位であった「売上・受注の停滞・減少」を「人手不足」が上回る結果となった。また、業種別においても小売業を除くすべての業種で人手不足が1位となった。

図-10 全産業・経営上の問題点

(単位：%)



表－9 産業別・経営上の問題点

(単位：%)

順位 産業		29年1月～6月期			29年7月～12月期		
		1位	2位	3位	1位	2位	3位
産 業 別	全産業	売上・受注の 停滞減少 41.1	人手不足 34.8	競争激化 27.7	人手不足 47.8	売上・受注の 停滞減少 34.2	競争激化 27.6
	製造業	売上・受注の 停滞減少 43.1	設備店舗の 狭小老朽化 37.3	・人手不足 ・競争激化 23.5	人手不足 46.8	売上・受注の 停滞減少 35.5	・設備店舗の 狭小老朽化 ・競争激化 29.0
	建設業	売上・受注の 停滞減少 44.1	人手不足 42.6	人材育成 32.4	人手不足 62.2	売上・受注の 停滞減少 43.2	・競争激化 ・人材育成 28.4
	卸売業	・売上・受注の 停滞減少 ・競争激化 46.7	・人手不足 ・人材育成 20.0	・設備店舗の 狭小老朽化 ・人件費の増加 ・人件費以外の 経費の増加 10.0	人手不足 48.6	競争激化 31.4	人材育成 28.6
	小売業 ※飲食業含む	売上・受注の 停滞減少 48.9	・人手不足 ・店舗設備の 狭小老朽化 31.9	競争激化 19.1	売上・受注の 停滞減少 40.7	人手不足 33.3	競争激化 24.1
	サービス業	人手不足 36.5	競争激化 34.9	売上・受注の 停滞減少 31.7	人手不足 43.8	競争激化 31.5	売上・受注の 停滞減少 30.1

景況調査票

平成30年1月

※各設問に対して該当するものに○をして下さい。

I. 企業の概要

1. 業種 (主たるもの1つ)

〈製造業〉	1.食料品	2.繊維品	3.機械製品	4.金属製品	5.木材木製品
	6.化学製品	7.土石窯業	8.印刷・出版	9.その他	
〈建設業〉	10.土木工事	11.建築工事	12.その他		
〈卸売業〉	13.食料品	14.繊維・身の回り品	15.その他		
〈小売業〉	16.繊維・身の回り品	17.食料品	18.家具・日用品	19.電気製品	20.その他
〈飲食業〉	21.飲食店				
〈サービス業〉	22.美容・理容	23.ホテル・旅館	24.自動車整備	25.不動産	26.その他
〈交通運輸業〉	27.交通運輸	〈その他〉	28.その他		

2. 常時使用従業員数(会社の役員・家族従業員・パートを除く)

1. 0～5人	2. 6～20人	3. 21～50人	4. 51～100人	5. 101人以上
---------	----------	-----------	------------	-----------

II. 企業の経営状況について

3. 現状について…平成29年7～12月の業況は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 良	2. やや良い	3. 変わらない	4. やや悪い	5. 悪い
------	---------	----------	---------	-------

理由: _____

4. 今後の見通しについて…平成30年1～6月の業況は前年同期に比べてどうなるとお考えですか。

1. 良	2. やや良い	3. 変わらない	4. やや悪い	5. 悪い	6. わからない
------	---------	----------	---------	-------	----------

理由: _____

5. 売上状況について…平成29年7～12月の売上は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	2. やや増加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少
------	---------	----------	---------	-------

6. 売上の見通しについて…平成30年1～6月の売上は前年同期に比べてどうなるとお考えですか。

1. 増	2. やや増加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少	6. わからない
------	---------	----------	---------	-------	----------

7. 利益状況について…平成29年7～12月の利益は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 増	2. やや増加	3. 変わらない	4. やや減少	5. 減少
------	---------	----------	---------	-------

8. 販売条件(単価・決済方法)について…平成29年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化
------	---------	----------	---------	-------

9. 仕入条件(単価・決済方法)について…平成29年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化	6. 仕入なし
------	---------	----------	---------	-------	---------

10. 設備投資について

平成29年7～12月の実績	平成30年1～6月の予定
1. 行った	1. 予定あり
2. 行わない	2. 予定なし

11. 資金繰りの現状について…平成29年7～12月は前年同期に比べてどうでしたか。

1. 好	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化
------	---------	----------	---------	-------

12. 資金繰りの見通しについて…平成30年1～6月は前年同期に比べてどうなるとお考えですか。

1. 好	2. やや好転	3. 変わらない	4. やや悪化	5. 悪化	6. わからない
------	---------	----------	---------	-------	----------

13. 借入の現状について…平成29年7～12月はどうでしたか。(借入された方のみ)

1. 容易	2. 普通	3. 困難
-------	-------	-------

14. 借入予定はありますか…(平成30年1～6月)

1. 予定している	2. 予定していない
-----------	------------

14-1. 借入先は、どこを希望されますか。(主たるもの一つ)

1. 民間金融機関	2. 公的金融機関	3. その他
-----------	-----------	--------

14-2. 資金使途は何を予定されていますか。(主たるもの一つ)

1. 運転資金	2. 設備資金
---------	---------

15. 現在経営上で、困っている問題点は何か。あれば3つ以内で選んでください。

1. 売上・受注の停滞減少	6. 設備・店舗の狭小老朽化	11. 競争激化
2. 製品・商品単価の下落	7. 売掛・債権回収の悪化	12. 人材育成
3. 人手不足	8. 人件費の増加	13. 立地条件の悪化
4. 過剰人員	9. 人件費以外の経費の増加	14. 法的規制等(緩和を含む)
5. 借入難	10. 原材料高及び不足	15. 税務・経理問題

16. その他困っている問題・御意見等があれば御記入ください。

(_____)

御協力ありがとうございます。

津地区の景況調査 No. 7 1

平成30年3月発行

■ 編集 津商工会議所・中小企業相談所

■ 発行 津商工会議所

(本所)

〒514-0033 津市丸之内2-9-14

TEL 059-228-9141 FAX 059-228-7317

(久居支所)

〒514-1135 津市久居本町1-3-47-1

TEL 059-255-2343 FAX 059-256-3665